

「海岸通団地物語 ～そして、女たちの人生は続く～」

上映&杉本暁子監督トーク



女三十歳、団地に萌える

2008年大晦日。横浜のみなとみらいにある団地の中で住民たちと一緒に「私」は新しい年をむかえようとしていた。この街では午前0時になると除夜の鐘のかわりに湾内の船がいっせいに汽笛を鳴らすらしい。きらびやかなランドマークタワーと、周囲のド派手な夜景が目を引き中、ぽつんとわすれられたように存在する団地がある。

「あの箱の中には一体どんな暮らしが詰まっているのだろうか?」ちょっとした好奇心から、29歳ハケンOLの「私」は、週末ビデオカメラを片手に団地へ通うようになった。最愛の息子を亡くした水彩画家の女性。荷物の山に埋もれて1人暮らす女性。ケンカしながらも愛し合う寝たきりの夫と妻。そこには窓の数だけ異なる「暮らし」があった。

2009年1月からはじまる取り壊し工事を目前に、ノスタルジーに浸る団地の外の人たち。そんな彼らを横目にたんと生活をつづける団地の住民たち。住民たちと親しくなってくうち、「私」の団地に対する目線もまた変化してゆく——そんな、団地と「私」の8ヶ月を描いた作品です。

日時: **12月23日(水・祝)** 18:30 [上映]
19:45 [トーク]

会場: **フォーラム南太田 音楽室**

〒232-0006 横浜市南区南太田1丁目7-20 Tel.045-714-5911
京急線南太田駅徒歩3分、横浜市営地下鉄吉野町駅徒歩7分

トーク: **杉本暁子** さん (映画監督)

参加費: **1000円**



【作品概要】

監督・撮影・編集・製作 / 杉本暁子
撮影 / 久保田雅彦 塩谷里子 守舞子
編集 / 番園寛也
録音 / 浅野ヒロシ
挿入歌・エンディングテーマ / 中村裕介 ROXVOX「横浜市歌ブルースバージョン」
協力 / アマノスタジオ Our Planet-TV 映画美学校
(DV / 74分)
「ヨコハマ国際映像祭2009コンペティション国内長編作品」上映

【プロフィール】

杉本暁子 (すぎもとあきこ)

1979年東京生まれ。大学卒業後、テレビ番組制作会社に勤務。その後数年間、映像業界から離れて異業種をいくつか経験した後ハケンのOLとして働くかわらシナリオを学ぶ。2008年6月から約10ヶ月間、週末ビデオカメラを片手に横浜にある海岸通団地に通って個人制作した今回の作品が初の長編作品。2年半後の立て替えまで追い続けるため、現在も撮影中である。

上映までの道のりをブログで更新中

<http://ameblo.jp/yokohamadanchi-film/>

大岡川アートプロジェクト

「光のぷるむなあと」

フォーラム南太田の前を流れる大岡川を舞台に、ちょうど上映会の前夜(12月19日から23日)にアートイベントが開催中です。灯りのオブジェによる「光の回廊」や橋桁のライトアップ、参加アーティストの作品を巡るツアー、光のコンサート、キャンドルナイトなどさまざまな催しが行われます。空気が清澄な季節に暖かい光の遊歩道を散策してはいかがでしょうか?

公式サイト <http://ohokagawaart.web.fc2.com/>

主催: **TAEZ!** 横浜市中区日本大通34 ZAIM本館301号室 taez.office@gmail.com

<http://takearteazy.wordpress.com/>

TAEZ! [た・え・ず]は、「Take Art Eazy!」の略です。横浜をはじめ各地で行われる芸術文化のようすをわかりやすく伝え、横浜を魅力あふれる街にすることをめざしています。